



- 学校教育目標 : ふるさとを愛し、ふるさとから愛される「ときわっ子」の育成
- めざす学校の姿 : 美しい学校（美しい心の育成&美しい環境の整備）
- めざす子どもの姿 : いつも笑顔で 元気です！

学校・保護者・地域が一体となった取組を

校長 沖中 直樹

新緑がまぶしい季節となりました。朝夕と日中の寒暖差が激しく、半袖を着ようか、長袖にしようか迷う今日この頃です。

5月16日には、参観日及び久しぶりのPTA総会を開催することができました。たくさんの皆様に参加いただき、ありがとうございました。

PTA総会でも少しお話ししましたが、本校の学校教育目標『ふるさとを愛し、ふるさとから愛される「ときわっ子」の育成』に向けて学校、保護者、地域としっかりと連携していく必要があります。そのためには、山口県ですべての公立小・中・高等学校・特別支援学校等で導入しているコミュニティ・スクールを機能させていくことです。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことです。学校の課題解決に向けて保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校・家庭・地域が連携・協働しながら子どもたちの豊かな学びや成長を支えていく取組を行っています。

昨年度ホームページに挙げた地域連携カリキュラムには、地域の方、保護者の方から授業をはじめ教育活動全般にわたって、学校支援として関わっていただいています。

「常盤地区区民大運動会」では、多くの児童が競技に参加していました。運営のお手伝いをする児童もいました。これは地域貢献の一つです。

本校の学校運営協議会は、4つの部会で構成されており、昨年度は絆部会「よりよいあいさつの輪に向けて」、学び部会「常盤地区の特色を生かした学習に向けて」、心と体部会「登下校を含めた安全な生活に向けて」、環境部会「地域とともに作る環境に向けて」をテーマに子どもたちといっしょにさまざまな活動に取り組みました。

5月18日に行った本年度、第1回目の学校運営協議会では、昨年度の成果や課題を話し合い、本年度の方向性を確認しました。「地域のヒト・モノ・コト」を活用し、子どもたちの学びを豊かにするとともに、資質・能力を着実に育んでいきたいと考えています。

美しく

【校訓】たくましく

かしこく

チャレンジ目標

- ☆ ともだちとあいさつ
- ☆ きもちのよいあいさつ
- ☆ わたしからあいさつ

